

2025年3月 建設工学専攻 修了

独立行政法人水資源機構 利根川下流総合管理所

利根川河口堰管理所利根川河口堰大規模地震対策事業推進室

設計工事課 勤務

山田 百花さん [群馬県立前橋女子高等学校出身]



目的意識を持つことが、
今の仕事へのやりがいにも繋がっています。

現在は、生活に必要な水の供給と洪水調節を行うためにダムや水路の管理等を行う機関で働いています。施設の操作や点検、災害時の対応、調査・設計・工事の発注と監督などが主な仕事内容です。勤務先の利根川河口堰では、大規模地震対策事業が行われており、公共性の高い事業に関われることにやりがいを感じています。

研究室では、常に目的と根拠を明確にするよう指導を受け、これは仕事でも役立つ経験だったと感じます。

今後は、事業に貢献できるように仕事を覚え、転勤を通して愛着のある場所を増やしていきたいです。

2024年3月 建築学科 卒業

九州旅客鉄道株式会社 事業開発本部開発工事事務

建築3テーブル 勤務

古土井 俊樹さん [広島学院高等学校出身]



建築を通してまち全体に関われたことが、
前橋工科大学での学びの意味になりました。

JR九州の不動産開発部門で、駅ビルやオフィスなど、主に新規不動産開発の企画立案からデザイン検討、建設工事の発注・監理、完成後の維持管理まで、幅広い業務を担当しています。在学中は、建築まちづくりサークル「えん」に所属していました。建築を学ぶ学生が集まり、建築見学や地域イベントへの出展を通して、地域と直接関わりながら活動していました。「前橋BOOK FES」の参加チームの責任者を務め、建築に携わる上での地域との関わり方を直に経験したことが大きな財産です。大学での経験も生かし、今後は、大規模な再開発プロジェクトや地域に根差した物件にも携わり、九州のまちづくりに貢献していきたいです。

2024年3月 総合デザイン工学科 卒業

東洋電装株式会社 第5開発部 要素技術開発課 勤務

吉川 エリカさん [鹿児島県立鹿児島中央高等学校出身]



柔軟なカリキュラムのおかげで、
納得感をもって進路を決定できました。

現在は、自動車や二輪車向けHMI製品の先行開発デザインを担当しています。外観の美しさだけでなく、ユーザーが安心・安全に使える操作性を重視し、次世代に求められる新しい価値を生み出すことを意識しています。

前橋工科大学は、基礎を学んだ上で、自分の関心に合わせた専門分野を深められる柔軟なカリキュラムが魅力でした。今後はUXデザインの知識とスキルをさらに磨き、ユーザー体験に根拠を持たせた説得力のある提案で、より魅力的な製品づくりに挑戦していきたいです。

2025年3月 生命情報学科 卒業

株式会社ジーシーシー システム開発部 勤務

保坂 翔吾さん [茨城県立下館第一高等学校出身]



就職活動では、自分の軸を大切にすることで納得のいく結果になりました。

現在は、SEとして勤務しており、自社パッケージシステムの開発に携わっています。前工大では、早い段階でプログラミングの基礎に触れたことで、アルゴリズムやデータ構造といった情報分野の土台を着実に身につけることができました。日々の積み重ねによって専門性と自信を養うことができ、その経験が就職活動を進める上でも大きな支えとなりました。就職活動では、自己分析を丁寧に行い、自分の軸をじっくり考えたことが、結果的に納得のいく進路選択につながったと思います。今は、目の前のことに精一杯ですが、将来的には、周囲から信頼され、チームや組織に貢献できる人材へと成長していきたいと思っています。

2021年3月 システム生体工学専攻 修了
太陽誘電株式会社 システム技術部 勤務

田島 利基さん [栃木県立足利高等学校出身]



大学院での研究活動が課題解決能力を高め、
技術者としての能力を発揮できています。

現在は、主に、主力製品である積層セラミックコンデンサ（MLCC）の製造設備に携わり、新規設備の開発・立上げから量産導入までを担当しています。大学院に進学したことで、学科の専門知識に加えて、問題発見力や論理的思考力、データ分析力といった技術者として重要な能力が培われ、現在業務の課題を構造化し解決策を導く力として活かされています。今後は電気・機械・ソフトの各分野をバランスよく高め、技術に漏れのないエンジニアへと成長するとともに、将来的には事業全体を俯瞰し、経営の意思決定にも貢献できる人材を目指していきたいです。

2024年3月 生物工学科 卒業

コーセイインダストリーズ株式会社 群馬工場 製造課 勤務

青木 咲桜さん [栃木県立鹿沼東高等学校出身]



先生との距離が近いので、進路のことも
気軽に相談できる環境が整っています。

前橋工科大学の魅力は、先生との距離が近く、授業内外で気軽に質問できる点です。就職活動でも、自己分析や企業分析に苦労しましたが、先生方に相談できる環境が整っていたので、早めの準備を心がけながら進めることができました。現在は、メイク製品の製造に携わっています。自分が手がけた製品が店頭に並んでいるのを見ると大きなやりがいを感じます。

受験勉強で不安や困難を感じることもありますが、今の努力は必ず将来の力になります。あきらめずに頑張って、楽しい大学生活を手に入れてください。